

3. 持続可能性を保障する教育の推進

アクションプラン

- 教員定数及び本学の責任時間数を基本としたカリキュラムの構築と授業科目の精選
- 専任教員が共通教育に責任をもって関与する体制への転換
- 基幹教育に係る全学的な実施体制・組織の整備

4. 新たな時代の要請に応える教育の推進

アクションプラン

- 学部・学科・センターの特色を活かした教育の実践や展開
- 学部横断的な学び(文理融合教育)の機会の創出
- データサイエンス(DS)教育の充実
- 地域社会の国際化への対応や共生社会の実現に向けた教育
(DE&I教育や多様な人(国籍、年代など)と学び合う機会)の提供
- 大学間が連携した学びの環境(連携開設科目など)の整備
- アントレプレナーシップやリーダーシップを育成するための教育の実施
- 学部教育への円滑な接続を視野に入れた全学的な入学前教育と初年次教育(主に基幹教育)の充実
- 専門性をより高度化するための教育の機会の提供

5. 大学院教育の活性化

アクションプラン

- 収容定員充足率の向上
- 高度な専門的知識・能力を有する人の養成
- リカレント教育の充実
- 社会人を対象とした奨学金の創設
- 高度な専門知識を有する研究者の養成